

ベスプラ、お盆帰省で気になる「離れて暮らす親の健康」 見守り機能を 3 カ月無料に

- 「見守り」は嫌だ。でも「孫の写真」なら喜んで開いてくれる。 -

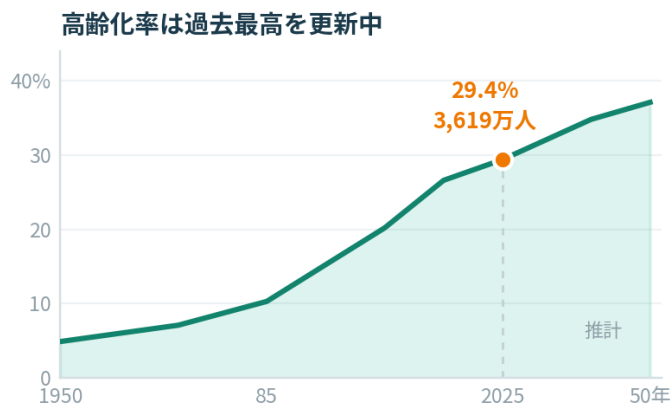
— お盆～敬老の日限定。本リリースの QR コードからの新規申込が対象 —

自治体向け健康増進プラットフォームを提供する株式会社ベスプラ（東京都渋谷区、代表取締役：遠山陽介）は、離れて暮らす家族をつなぐサービス『家族サイト』の 3 カ月無料キャンペーン（通常月額 500 円）を、2026 年 8 月 14 日（金）より開始します。

お盆の帰省は、親の変化に気づく数少ない機会です。しかし帰省が年 1～2 回なら、残りの 360 日は何も見えず不安になる方も多いと思います。『家族サイト』は活動を可視化することでその不安を埋めます。本サービスでは、家族からの写真・動画が親に届き、親の歩数や脳年齢が家族に共有されます。帰省をきっかけに、離れて暮らす親の健康が気になる・見直したい方へのキャンペーンです。

■ 背景

- ・ 65 歳以上人口は 3,619 万人（29.4%）と過去最高。うち 75 歳以上は 2,124 万人
- ・ 認知症約 471 万人 + MCI 約 564 万人 = 約 1,035 万人。高齢者の約 3.5 人に 1 人
- ・ 65 歳以上の一人暮らしは 855 万世帯。2001 年の約 2.7 倍



高齢者に占める認知症・MCI



離れて暮らす親の変化に、家族が気づけない—この大きな課題が、いま全国で同時に起きています。

■ 認知症の負担は、家族に集中する

要介護になった原因の第1位は認知症（23.6％）。その担い手は家族であり、働きながら介護する人は2030年に約318万人、介護離職は毎年約10万人に達します。

■ 家族にのしかかる負担は「手間」「時間」「お金」「心労」と計り知れない



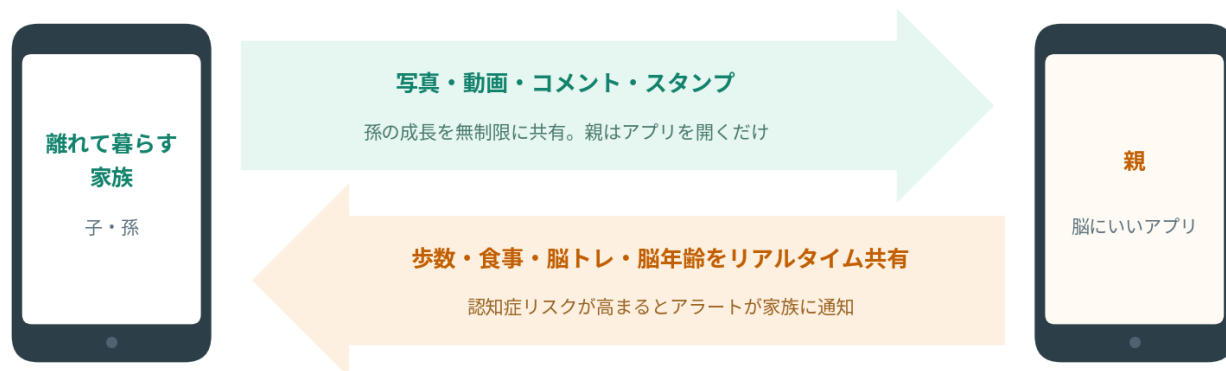
負担は発症時に始まるのではなく、気づくのが遅れるほど重くなります。MCIの段階なら回復する人もいます。だからこそ、日常の小さな変化が家族に届く仕組みが必要とされています。

■ 『家族サイト』でできること

親が『脳にいいアプリ』で健康活動が続け、その様子が家族に届く。家族からは写真や動画・メッセージやスタンプが届く。この往復・見える化が、離れて暮らす「不安」を「安心」に変えます。

写真は親へ、健康データは家族へ。双方向でつながります

最大66名まで登録可能／代表者のみ月々500円、他のご家族は無料



① 写真・動画共有 — 「見せたい」がそのまま届く

孫の運動会、家族旅行、なんでもない夕食。アップロードするだけで親に届き、親はアプリを開くだけで大きな画面で見られます。コメントやスタンプのやりとり、脳トレの家族対戦も可能。写真は、親がアプリを開く理由になります。

② 健康・活動状況のリアルタイム共有 — 電話しなくても、分かる

親の歩数・食事・脳トレの取り組み状況、脳年齢や認知機能検査の点数が家族のスマホに共有され、健康リスクが高まるとアラートが通知されます。監視カメラではなく、親自身の健康活動の結果を家族と分かち合う設計です。



家族サイト サービス紹介動画

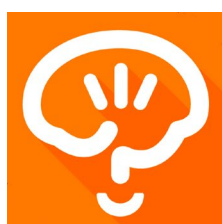
2021年11月よりテレビCM放映中

▶ クリックすると動画が再生されます

- ▶ サービス紹介動画（ショート版・テレビ CM） <https://youtu.be/jEsL4ZY13rk>
- ▶ サービス紹介動画（ロング版） <https://www.youtube.com/watch?v=YrFCnsfUj14>
- ▶ 家族サイト 公式ページ <https://www.braincure.jp/reference.html>

■ アプリは自治体で実証済み

基盤となる『脳にいいアプリ』は、脳科学に基づき「運動」「食事」「脳トレ」を促す無料アプリです。目標は一人ひとりに合わせて自動算出され、操作は驚くほど簡単。多くのご高齢の方にご利用いただいています。



脳の健康維持アプリ

脳にいいアプリ



アプリの健康示唆は国際学術誌 Brain and Behavior に掲載され、デジタル庁「優良事例カタログ」にも紹介されており、東京都の高齢者向けアプリのグランプリ(UPGRADE with TOKYO 第14回大会)も受賞しました。現在、多くの自治体で採用され、中高齢者向けのヘルスケアアプリとして20万人以上にご利用いただいております。

【導入自治体(一例)】

東京都八王子市、東京都渋谷区、埼玉県越谷市、山形県寒河江市、群馬県太田市、愛媛県松山市、高知県南国市、宮崎県都農町、鹿児島県大和村、神奈川県伊勢原市、広島県廿日市市、兵庫県姫路市、京都府久御山町、和歌山県海南市、秋田県羽後町、福岡県宇美町、広島県東広島市、北海道網走市、石川県野々市市、徳島県鳴門市、兵庫県淡路市、栃木県那珂川町、静岡県静岡市、東京都福生市など

■ 今回のキャンペーン概要

3カ月
無料

通常 月々500円 → 0円

キャンペーン期間

8/13 (木)

お盆・帰省

9/21 (月・祝)

敬老の日

対象

本リリースのQRコードから新規申込された方（1世帯1回限り）

特典	『家族サイト』の利用料が3カ月間無料（通常：一家族あたり月々500円／税込）
期間	2026年8月14日（金）～9月21日（月・祝／敬老の日）
対象	本プレスリリース掲載のQRコードから新規にお申し込みいただいた方
申込方法	下記QRコードを読み取り、家族サイトの新規登録へお進みください

※1世帯1回限り。既存ご利用者様は対象外。無料期間終了後は通常プランへ自動移行（期間中の解約は無料）。



お申し込みは3ステップ

1. 左のQRコードを読み取り、そのままクーポンを利用

※画面の認証番号にはご利用者様の西暦4桁を数字でご入力ください。

2. 家族サイトに新規登録（家族名やメールアドレスなどで登録）

3. 親に招待メッセージを送信（『脳にいいアプリ（無料）』がインストールされる）

■ 代表コメント

株式会社ベスプラ 代表取締役 遠山 陽介

「私自身、家族が認知症になった経験からこの会社を始めました。そして今、離れて暮らす自分の両親が高齢になり健康不安を感じていましたが、このサービスで本当に安心して日々を過ごせています。孫の写真が見れるからと両親からもとても好評です。親の健康不安を感じている方々に少しでも安心していただきたく、この機会にぜひ本サービスをお試しいただきたいと思います。」



■ 会社概要

会社名	株式会社ベスプラ（BESUPURA, K.K.）
代表者	代表取締役 遠山 陽介
所在地	東京都渋谷区神宮前5丁目18番10号 エクサスペース3C
設立	2012年4月
事業内容	健康増進プラットフォームの開発・運営、自治体向けDXソリューションの提供
主要サービス	脳にいいアプリ／家族サイト／認知機能テストサービス
URL	https://bspr.co.jp

■ 報道関係者お問い合わせ先

株式会社ベスプラ

E-mail：info@bspr.co.jp

【出典】

総務省統計局「統計からみた我が国の高齢者」（2025年9月）／厚生労働省「認知症および軽度認知障害の高齢者数と有病率の将来推計」（2024年、九州大学 二宮利治教授研究班）／厚生労働省「国民生活基礎調査」（2024年・2022年）／経済産業省「仕事と介護の両立支援に関する経営者向けガイドライン」（2024年）／生命保険文化センター「2024年度 生命保険に関する全国実態調査」／佐渡充洋ほか「わが国における認知症の経済的影響に関する研究」（厚生労働科学研究、2014年時点の推計）／Brain and Behavior 掲載論文



脳にいいアプリ

家族サイト

大切な家族のために、今できることを

- まずはお試しキャンペーン -